

踏雲録事

慧日行智著。天保七年（一八三六年）。

「役行者御住世紀年」の項に

一 役君御誕生年月諸説

を列記し、次に

一 同掩化異説并年月

を列記。次の「一 同処異記」に「信州戸隠開基及ビ参州鳳来寺開山ニ利修仙ト云」の記述がある。

一 同処異記

母儀載ニ鉄鉢ニ渡レ海入レ唐。或云入ニ新羅一 扶桑略記

凌レ雲飛去移ニ新羅一 講式

於ニ撰州箕面山ニ示寂天レ昇 本紀。古本

伝記。法則

於ニ大峰深山ニ隱没 秘蔵記

渡レ海去不レ知ニ居住一 心鑑鈔

一百二十歳ノ時天上シ玉フ 或書

逢_レ赦得_レ還後以_ニ鉄鉢_一盛_レ母浮_レ海而去　大日本史

右ノ如ク降誕掩化ニ衆説区区タルコトハ。啻ニ古伝記載ノ慥ナラザルノミニアラス。聖者権化ノ御迹出没モトヨリ測リ知トコロニ非ルガ故トモ申侍ルベキニヤ。然ルニ峰中古記

書名大峯
密所記

ノ中ニ古伝ノ一説ヲ載テ。繼体天皇御宇ノ降誕ト見エ

タリ。是ハ指南鈔ニ繼体天皇三年己丑トアルニ合ス。此ハ特ニ時代モ上リタル如ク聞ユレハ。或ハイカガゾト思ヒ疑フ人モ有ムカ。然レドモ愚ハ此説宜シク然ラムト思フコトハ。信州戸隠開基及ビ參州鳳来寺開山ニ利修仙人ト云人アリ。鳳来寺縁起ニ彼寺ノ草創ハ推古天皇御宇ト見エ。開山利修仙人ハ役行者ノ御連枝ノ由載タレバ。此ニ拠テ案ズルニ役君モ必ズ推古ノ御宇ヨリ已前ノ降誕ニテ。恐クバ彼ノ古記ニ云ヘル繼体ノ御時トアル一説カヘリテ由アリト聞ユレバナリ。然ルヲ若シ舒明天皇六年ノ降誕ト見ルトキハ。此等ノ他山ノ縁起ニモ相合セザルコトナリ。但モシ此説ヲ以テ可トスルトキハ。小角ノ御年寿モ百九十余年ノホドト聞ユレバ。今ノ人ノ意モテハイカガゾトモ疑ヒ思ハレムガ。然レドモ昔時ハナベテ人壽モ長ク。御代御代ノ天皇ノ御壽百歳ニ余ラセタマヒ。臣下

ニハ武内大臣。尾張浜主ナド。三百歳ヲ踰タル人サへ。当時
ニアリシ世ナリト聞ユレバ。役君二百歳ノ御在世ト云モ。決
シテ怪シムベキニアラズ。況ヤ掩化ノ様ニ付テモ或ハ泛海渡
唐トシ。又ハ登天ナドト申シテ。慥ニ示寂オハシマセシト云
フニモアラズ。サレバ寛平ノ年ニハ峰中ニシテ尊師ニ見エタ
マヒ天慶巨鐘ノ靈異ハ山上ニ今モ拝スル所。近クハ元禄年間
ニ河内観心寺ノ僧春深ト云ルヲ将テ。空中ヲ行キ。処処ノ神
境ヲ見セ玉ヒシナド。此ノ如ク時時世ニ出現シテ奇特ノ事ド
モ示シ玉フハ。コレ実ニ現身ヲ没シタマフニ非ルガ故ナリ。
僅ニ御年寿等ノ一事ニ於テ疑フベキニアラズトニヤ侍ラム。
カカレバ降誕掩化ノ年月諦審シガタキコト。亦宜ナルコトニ
ゾト思ハレ侍ル。

註 国立国会図書館デジタルコレクションの「日本大蔵
経 第38卷 宗典部 修験道章疏 3 図書 日本大

蔵経編纂会 編(日本大蔵経編纂会, 1920)」(DOI

10.11501/952663)の画像121、122コマ目。東洋文庫

『木葉衣／踏雲録事―他』にも所収。